

問1 世界の鉱産資源の産出統計において、オーストラリアが全体の産出割合の3割を超え、ブラジルが約2割を占め、これに中国やインドが続く資源があります。この資源が、地殻変動が少なく古い地層が広がる「安定陸塊」で多く産出される理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 大阪公立入試 類似）

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| 1. 数十億年前の海底で、海水中の鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。 | 2. 数億年前の森林地帯が地中に埋まって炭化し、なだらかな山脈が広がる古期造山帯において、地表近くに露出したため。 | 3. プレートの境界付近で火山活動が活発に起こり、マグマに含まれる金属成分が冷えて固まることで形成されたため。 | 4. 広大な砂漠地帯において、急激な乾燥によって地中の水分が蒸発し、残された鉱物成分が結晶化して地表に堆積したため |
|--|---|---|---|

問2 オセアニア州に位置するオーストラリアでは、先住民であるアボリジニーの権利を尊重するとともに、ヨーロッパやアジアなど世界各地からの移民を幅広く受け入れています。このように、多様な民族がそれぞれの文化的な背景を維持しながら、互いに認め合って共生する社会のあり方を何と呼びますか。（2018年 三重公立入試 類似）

- |          |         |            |         |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 多文化社会 | 2. 白豪主義 | 3. アパルトヘイト | 4. 同化政策 |
|----------|---------|------------|---------|

問3 ブラジルから輸入される鉄鉱石などの鉱産資源を利用する日本の鉄鋼業について、その工場の立地と特徴に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 大阪公立入試 類似）

- |   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| 1. 海外から大型船舶で運ばれてくる重い原料を直接荷揚げし、輸送コストを抑えるために臨海部に立地している。 | 2. 製鉄の燃料となる木炭を大量に確保するため、原料の輸入港から離れた内陸の森林地帯に立地している。 | 3. 完成した製品を消費地である農村部へ迅速に届けるため、高速道路のインターチェンジ付近に集中的に立地している。 | 4. 冷却に必要な質の高い真水を確保するため、海外からの原料輸入には頼らず、国内の河川上流付近に立地している。 |
|---|--|--|---|

問4 南アメリカ大陸を南北に貫くアンデス山脈において、標高の高い厳しい環境に対応するために、古くから移動や運搬、毛の利用などを目的として飼育されてきた家畜を答えなさい。（2018年 岐阜公立入試 類似）

- |        |         |       |        |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. リヤマ | 2. トナカイ | 3. ヤク | 4. ラクダ |
|--------|---------|-------|--------|

問5 オーストラリアの産業構造の変化と、その背景について述べた説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 岐阜公立入試 類似）

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. かつては輸出の首位であった羊毛に代わり、アジア諸国の工業化に伴う需要増を受けて、鉄鉱石や石炭が最大の輸出品目となった。 | 2. 1960年代から現在に至るまで一貫して石油の輸出が経済を支えており、羊毛や綿花といった農産物の輸出は衰退した。 | 3. もともとは鉄鉱石などの鉱産資源の輸出が中心であったが、現在は広大な土地を利用した天然ゴムの生産が世界一となり、輸出の大部分を占めている。 | 4. イギリスとの経済的な結びつきが強まった結果、2010年代以降は石炭などのエネルギー資源の輸出をやめ、高級な羊毛製品の輸出に特化している。 |
|--|--|---|---|

問6 かつてイギリスの植民地であったオーストラリアやニュージーランドの貿易相手国について述べた文章として、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1. 地理的に近い日本や中国など、アジア諸国との貿易の割合が大幅に増加している | 2. かつての宗主国であるイギリスとの貿易が、現在も輸出額の過半数を占めている | 3. 北米自由貿易協定の影響を受け、アメリカ合衆国が最大の輸出相手国となっている | 4. ヨーロッパ連合（EU）への加盟を優先し、ヨーロッパ諸国との経済的結びつきを再強化している |
|---|---|--|---|

問7 ブラジルの産業や社会の状況について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 広大な土地を利用した大規模な農業・牧畜が行われており、とうもろこしや肉類が日本への主要な輸出品となっている。 | 2. 西アジア諸国と同様に世界有数の産油国として知られ、日本への輸出品の大半を原油が占めている。 | 3. 南アフリカ共和国と同様に希少金属である白金の産出が盛んであり、日本への輸出において最も高い割合を占める。 | 4. アジアの文化的な影響を強く受けており、国民の約8割がヒンドゥー教を信仰しているため、牛肉の輸出は行われていない。 |
|---|--|---|---|

問8 南アメリカの主要国であるブラジル、日本、アメリカ、中国の4か国の統計を比較したとき、2000年から2010年にかけて携帯電話契約数が約8.5倍という高い伸び率を示し、1人あたりの国民総所得（GNI）が約1万ドルとなっている国として最も適切なものはどれですか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

- |       |         |       |         |
|-------|---------|-------|---------|
| 1. 日本 | 2. アメリカ | 3. 中国 | 4. ブラジル |
|-------|---------|-------|---------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 数十億年前の海底で、海水中の鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。	鉄鉱石は、地球上に酸素が増え始めた非常に古い時代に、海水中の鉄分が沈殿して形成されました。そのため、地殻が古く安定している「安定陸塊」に大量に分布しています。統計で上位を占めるオーストラリアやブラジルは、まさにこの安定陸塊が広がる地域であり、大規模な露天掘りが行われています。一方、選択肢にある森林が炭化したものは「石炭」の説明であり、火山活動に関連するものは「銅鉱」などに多く見られる特徴です。
問2	<b>答え 1</b> 多文化社会	オーストラリアは1970年代にそれまでの白人優先の移民制限政策（白豪主義）を撤廃し、異なる文化背景を持つ人々を対等な社会の一員として受け入れる政策に転換しました。先住民であるアボリジニーの伝統文化の保護や、アジアなどからの新しい移民との共生を目指すこの仕組みは、現代のオーストラリアを象徴する社会体制となっています。
問3	<b>答え 1</b> 海外から大型船舶で運ばれてくる重い原料を直接荷揚げし、輸送コストを抑えるために臨海部に立地している。	日本は鉄鉱石や石炭といった重量のある原料のほとんどをブラジルやオーストラリアからの輸入に依存しています。これらを内陸まで運ぶと多大なコストがかかるため、大型の貨物船が直接接岸できる港を備えた「臨海部」に工場を建設することが、生産効率を高める上で最も合理的です。このような立地傾向は、京浜、阪神、中京などの工業地帯に共通して見られます。
問4	<b>答え 1</b> リヤマ	アンデス山脈の高地では、酸素が薄く寒冷な気候に適応したリヤマやアルパカが家畜として利用されています。これらは急峻な山道での荷物運搬において重要な役割を果たしており、アンデスの人々の生活に欠かせない存在です。
問5	<b>答え 1</b> かつては輸出の首位であった羊毛に代わり、アジア諸国の工業化に伴う需要増を受けて、鉄鉱石や石炭が最大の輸出品目となった。	オーストラリアは20世紀半ばまでイギリスとの関係が深く、羊毛などの農牧業製品を主に輸出していました。しかし、地理的に近い日本や中国などのアジア諸国が急速な経済発展を遂げると、それらの国の工業生産に不可欠な地下資源の輸出先として、鉄鉱石（北西部で産出）や石炭（東部で産出）の割合が飛躍的に高まりました。
問6	<b>答え 1</b> 地理的に近い日本や中国など、アジア諸国との貿易の割合が大幅に増加している	1950年代のオーストラリアやニュージーランドは、イギリス連邦の一員として宗主国であったイギリスへの輸出が約3割から6割を占めていました。しかし、その後のイギリスのEC（現在のEU）加盟やアジア諸国の経済成長、さらに地理的な近接性を重視する政策への転換に伴い、現在では日本、中国、東南アジア諸国など、アジア地域が最大の貿易相手となっています。
問7	<b>答え 1</b> 広大な土地を利用した大規模な農業・牧畜が行われており、とうもろこしや肉類が日本への主要な輸出品目となっている。	ブラジルは世界的な食料供給基地としての側面を持ち、広大な農地で栽培されとうもろこしや大豆、飼育される牛や鶏の肉類が重要な輸出資源です。日本との貿易においても、鉄鉱石に加えてこれらの農畜産物が主要な品目となっています。宗教についてはキリスト教が主流であり、ヒンドゥー教が主流であるという説明は誤りです。
問8	<b>答え 4</b> ブラジル	ブラジルは21世紀に入り、豊富な資源や農産物の輸出、製造業の発展を背景に著しい経済成長を遂げました。この経済発展により人々の生活水準が向上し、1人あたりの国民総所得が約1万ドルに達する中で、消費活動が活発化しました。特に通信インフラの面では、広大な国土に電線を引く必要がある固定電話よりも、基地局を設置することで広い範囲をカバーできる携帯電話の方が普及しやすく、短期間で契約数が爆発的に増加したのが特徴です。

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

**問1** ある国における貿易の統計データによると、輸出品目の上位は鉄鉱石、石炭、金の順となっており、主な輸出相手国は第1位が中国、第2位が日本、第3位がアメリカとなっています。この国に該当する国名を答えなさい。（2019年 福岡県公立入試 類似）

1. オーストラリア                      2. カナダ                      3. 南アフリカ共和国                      4. ブラジル

**問2** 南アメリカ大陸を東西に横断する地形断面について考えたとき、大陸の西端には標高2500メートルを超える非常に急峻な山岳地帯が位置し、そこから東側に向かって標高が急激に下がるという特徴が見られます。この、大陸の西側に位置し高い標高を形成している山脈の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。（2026年 島根公立入試 類似）

1. アンデス山脈                      2. ロッキー山脈                      3. ヒマラヤ山脈                      4. アルプス山脈

**問3** 1960年代から2010年代にかけてのオーストラリアの貿易相手国の変化に関する記述として、統計上の変遷を正しく述べたものはどれか。（2017年 静岡公立入試 類似）

1. 1960年代には日本やイギリスが主要な輸出相手国であったが、2010年代には中国の割合が最大となり、イギリスの割合は大幅に減少した。
2. 1960年代から一貫してアメリカ合衆国が最大の輸出相手国であり、21世紀に入ってもその地位は揺るぎないものとなっている。
3. 1960年代にはイギリスの割合が圧倒的であったが、2010年代には隣国であるニュージーランドが最大の輸出相手国となった。
4. 1960年代から現在に至るまで、欧州諸国が輸出額の半分以上を占め続けており、アジア諸国との取引は停滞している。

**問4** 南アメリカ州のブラジルと日本の経済的な関係について述べた文として、資源の流通の観点から最も適切なものを選びなさい。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。
2. ブラジルは広大な熱帯雨林を活かした石炭の産出が盛んであり、日本の火力発電を支える最大の輸入先である。
3. ブラジルはアンデス山脈の鉱山から得られる銅鉱の産出量が多く、日本への輸出額が最も多い国である。
4. ブラジルはアマゾン川流域での原油採掘が中心となっており、日本が中東以外で最も多く原油を輸入している国である。

**問5** 南アメリカ大陸の地理的な広がりについて説明した次の文章のうち、空欄に当てはまる国名として正しいものを選びなさい。「（ ）は、赤道付近から南緯30度付近にかけて広がる大陸東部の広大な領域を占めている。大陸西側のアンデス山脈沿いに位置するペルーや、大陸南部のラプラタ川流域に位置するアルゼンチンなどと国境を接する、大陸最大の国家である。」

（2019年 大阪公立入試 類似）

1. ブラジル                      2. エクアドル                      3. パラグアイ                      4. ウルグアイ

**問6** オーストラリア東岸に位置するタウンズビルの気候データにおいて、気温の折れ線が年間を通じて20度以上を維持し、1月や2月の降水量が300ミリメートル近くに達する一方で、7月や8月の降水量が極端に少ないという特徴が見られます。この地域の季節と降水量の関係について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 愛知公立入試 類似）

1. 南半球に位置するため、夏季にあたる1月や2月に降水量が集中している。
2. 北半球に位置するため、冬季にあたる1月や2月に降水量が集中している。
3. 南半球に位置するため、冬季にあたる7月や8月に降水量が集中している。
4. 地中海性気候の影響を受けるため、夏季にあたる1月や2月に降水量が著しく減少している。

**問7** 世界を6つの州に区分したとき、南半球に位置するオーストラリア大陸と、ニュージーランド、および太平洋の島々を合わせた地域の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 和歌山公立入試 類似）

1. オセアニア                      2. アジア州                      3. 北アメリカ州                      4. アフリカ州

**問8** オーストラリアでは、かつて先住民の権利が制限されていた歴史を反省し、現在は彼らの文化や権利を尊重する政策へと転換しています。その象徴として、先住民の聖地である「ウルル（エアーズロック）」の管理権が先住民に返還されるなどの措置が取られていますが、このように多様な民族が互いの文化を認め合いながら共生する社会を目指す考え方を何といいますか。

（2025年 千葉公立入試 類似）

1. 多文化社会                      2. 白豪主義                      3. アパルトヘイト                      4. 同化政策

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>オーストラリア</b>	鉄鉱石、石炭、金という輸出品目の構成と、中国・日本を主要な輸出相手国とする特徴は、資源大国であるオーストラリア特有のもので、カナダはアメリカとの貿易が圧倒的に多く、南アフリカも金は産出しますが貿易相手国の構成が異なります。オーストラリアは日本にとって最大の石炭・鉄鉱石の供給源の一つです。
問2	<b>答え 1</b> <b>アンデス山脈</b>	南アメリカ大陸の西側には、環太平洋造山帯の一部であるアンデス山脈が南北に走っています。この山脈は標高が非常に高く、急峻な地形を形成しているため、地形断面図では大陸の西端（左側）の標高が突出して高くなります。一方、山脈の東側にはアマゾン川流域の広大な低地などが広がっており、標高は全体的に低くなっています。
問3	<b>答え 1</b> <b>1960年代には日本やイギリスが主要な輸出相手国であったが、2010年代には中国の割合が最大となり、イギリスの割合は大幅に減少した。</b>	オーストラリアの輸出相手国は、1960年代にはイギリスを中心としたヨーロッパ諸国や、工業化を進めていた日本が中心でした。しかし、イギリスの欧州共同体（EC）加盟や、中国の経済成長に伴う鉄鉱石・石炭などの資源需要の高まりを受け、2013年の統計では中国が最大の輸出相手国へと変化しました。これに伴い、かつての主要な相手国であったイギリスの影響力は大きく低下しています。
問4	<b>答え 1</b> <b>ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。</b>	ブラジルにはカラジャス鉄山などの巨大な鉄鉱石の産地があり、鉄鋼業に不可欠な資源として世界中に輸出されています。日本の統計では、輸入される鉄鉱石の約4分の1以上がブラジル産であり、オーストラリアに次ぐ安定した供給源として日本の工業に深く関わっています。なお、銅鉱の主な産出国はチリ、石炭や原油の主な輸入先は別の地域となります。
問5	<b>答え 1</b> <b>ブラジル</b>	南アメリカ大陸の東側に位置するこの国は、北部の低地（アマゾン盆地）から中南部の高原地帯まで非常に広大な領土を有しています。西側のアンデス山脈を抱える国々や、大陸南部のラプラタ川周辺の国々と比較しても、その面積は突出して大きく、大陸全体の約47%を占めています。
問6	<b>答え 1</b> <b>南半球に位置するため、夏季にあたる1月や2月に降水量が集中している。</b>	オーストラリアは南半球に位置しているため、北半球にある日本とは季節が逆転します。そのため、1月や2月は夏季（夏）にあたります。タウンズビルのようなオーストラリア北東部は熱帯や亜熱帯の影響を強く受け、気温が高い夏季に降水量が集中し、冬季にあたる7月や8月には乾燥するという、明確な雨季と乾季のサイクルを持っています。
問7	<b>答え 1</b> <b>オセアニア</b>	地球上の陸地を大きなまとまりで分けた「州」の一つです。オーストラリア大陸を中心として、メラネシア、ミクロネシア、ポリネシアといった太平洋の島々が含まれます。日本と同じ東経135度の経線が通る地域もあり、経度的には近い位置にありますが、赤道を越えた南側に位置していることが地理的な特徴です。
問8	<b>答え 1</b> <b>多文化社会</b>	1970年代以降、オーストラリアはそれまでの白人優先の政策（白豪主義）を廃止し、先住民やアジア系などの多様な移民の文化を尊重する「多文化社会（多文化主義）」を国の方針として掲げました。先住民であるアボリジニの伝統や聖地であるウルルル保護を重視する姿勢は、単なる歴史的な反省にとどまらず、国のアイデンティティを形成する重要な要素となっています。

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

**問1** 南アメリカの文化や歴史的背景について述べた次の文のうち、パラグアイを含む多くの国々に共通する特徴として適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した
2. イギリスの植民地支配を通じて、プロテスタントが普及した
3. フランスの植民地支配を通じて、イスラム教が普及した
4. オランダの植民地支配を通じて、ヒンドゥー教が普及した

**問2** 日本への資源供給において重要な役割を果たすオーストラリアの鉱山について説明した次の文章のうち、最も適切なものはどれか。なお、この鉱山では、広大な平地に巨大な円形の掘削孔が作られ、その壁面が重機やトラックが移動できるように渦巻き状の階段構造になっているものとする。（2020年 徳島公立入試 類似）

1. 地表から直接地面を大規模に削り取って掘り下げる「露天掘り」が行われている。
2. 地下深くに垂直の穴を掘り、そこから横方向に坑道を広げる「坑内掘り」が行われている。
3. 山の斜面を階段状に切り開き、水不足を補いながら作物を育てる「棚田」が形成されている。
4. 海底に堆積した資源を、大型の吸引機を用いて海上に引き上げる採掘が行われている。

**問3** 南アメリカ大陸で最大の面積を誇る国について述べたものとして、最も適切な名称を選びなさい。この国は、大陸の東側に広大な領土を持ち、かつてポルトガルの植民地であった歴史から、周囲の多くの国々とは異なりポルトガル語を公用語としているという特徴があります。（2019年 大阪公立入試 類似）

1. ブラジル
2. アルゼンチン
3. ペルー
4. チリ

**問4** 世界の主要国を比較した資料において、国土面積が約852万km<sup>2</sup>であり、鉄鉱石の生産量が世界全体の34.7%という高いシェアを占めていると説明される国として、正しいものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. ブラジル
2. ロシア
3. インド
4. オーストラリア

**問5** 南半球の西側に位置し、日本から見て地球のほぼ反対側にあたる大陸の自然環境について述べたものとして、正しい記述を次の中から選びなさい。（2018年 佐賀公立入試 類似）

1. 大陸の西側にアンデス山脈が連なり、低地にはアマゾン川が流れている。
2. 大陸の東側にグレートディバイディング山脈があり、乾燥した土地が広がっている。
3. 大陸の北側に広大なサハラ砂漠があり、世界最長のナイル川が北に向かって流れている。
4. 大陸の西側にロッキー山脈が走り、中央部には広大なプレーリーが広がっている。

**問6** 1960年代のブラジルにおける輸出総額の品目別割合を見ると、コーヒー豆などの特定の農産物が輸出の大部分を占めていました。このように、特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。（2026年 静岡公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済
2. プランテーション
3. 多角経営
4. 混合農業

**問7** オーストラリアにおいて、1970年代にそれまでの白人優先の移民政策が廃止され、多文化社会へと舵を切った背景を説明した文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 地理的に近いアジア諸国との経済的な結びつきが強まり、貿易や労働力の面でアジアからの移民を受け入れる必要性が高まったため。
2. イギリスを中心としたヨーロッパ諸国からの移民が急増したことで、国内の白人比率が過剰になり、人口バランスを調整する必要が生じたため。
3. 先住民であるマオリによる激しい権利拡大運動が起こり、白人だけの政治体制を維持することが国際的に困難になったため。
4. 東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟するために、加盟条件である「人種差別の撤廃」と「公用語の多様化」を受け入れる必要があったため。

**問8** 太平洋に点在するフィジーなどの島々や、オーストラリア、ニュージーランドなどは、世界の地域区分において同じグループに分類されます。赤道付近から南半球にかけて広がるこれらの地域を総称して何といいますか。（2020年 岐阜公立入試 類似）

1. オセアニア
2. 東南アジア
3. アフリカ
4. 北アメリカ

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した	15世紀末の大航海時代以降、南アメリカ大陸はスペインとポルトガルによって分割され、植民地化されました。ブラジルはポルトガル、パラグアイやアルゼンチンなどは主にスペインの支配下に入り、本国の宗教であるカトリックが強制または奨励されたことで、地域全体の文化基盤となりました。イギリスやオランダの影響が強かったのは主に北アメリカやアジアの一部、カリブ海沿岸などに限られます。
問2	<b>答え 1</b> 地表から直接地面を大規模に削り取って掘り下げる「露天掘り」が行われている。	オーストラリアの広大な平原で見られる階段状の巨大な穴は、露天掘り特有の景観です。この方法は、大型の重機やダンプカーが直接採掘現場まで走行できるため、一度に大量の資源を低コストで採掘できる利点があります。特に鉄鉱石や石炭の採掘において世界各地で利用されています。
問3	<b>答え 1</b> ブラジル	南アメリカ大陸の約半分を占める面積を持つこの国は、かつてポルトガルの領土であったため、スペイン語を公用語とする近隣のアルゼンチンやペルーなどとは異なる文化圏を形成しています。地理的には大陸の東部から中央部にかけて広がっており、赤道付近の熱帯から南部の温帯まで多様な気候帯が含まれます。
問4	<b>答え 1</b> ブラジル	約852万km <sup>2</sup> という面積は世界第5位の広さであり、南アメリカ大陸のブラジルに該当します。ブラジルは鉄鉱石の主要な産出地として知られ、世界全体の約3分の1という極めて高い生産割合を占めています。ロシアは面積が約1700万km <sup>2</sup> とさらに大きく、インドは約329万km <sup>2</sup> とブラジルに比べて面積が小さいため、これらの数値データはブラジルの国力を象徴するものといえます。
問5	<b>答え 1</b> 大陸の西側にアンデス山脈が連なり、低地にはアマゾン川が流れている。	問題文が指しているのは南アメリカ大陸です。この大陸は環太平洋造山帯の一部である険しいアンデス山脈が西側に位置しており、そこから東側の低地に向かってアマゾン川などの河川が流れています。他の選択肢は、それぞれオーストラリア大陸、アフリカ大陸、北アメリカ大陸の特徴を述べたものです。
問6	<b>答え 1</b> モノカルチャー経済	「モノ」は「単一の」という意味を持ち、特定のわずかな種類の産品に依存する経済構造を指します。発展途上国に多く見られる形態ですが、国際価格の変動や天候による収穫量の増減が、国の経済全体を左右してしまうという不安定さを抱えています。プランテーションは、こうした輸出用作物を栽培する大規模農園そのものを指す用語です。
問7	<b>答え 1</b> 地理的に近いアジア諸国との経済的な結びつきが強まり、貿易や労働力の面でアジアからの移民を受け入れる必要性が高まったため。	オーストラリアが政策を転換した最大の理由は、経済構造の変化です。かつては宗主国であるイギリスとの貿易が中心でしたが、日本や中国、東南アジアなど、地理的に近いアジア諸国が主要な貿易相手国となったことで、それら諸国との友好関係や経済連携を深めるために、差別的な白豪主義を廃止し多文化社会へと移行する必要性がありました。なお、オーストラリアはASEANの加盟国ではありません。
問8	<b>答え 1</b> オセアニア	オーストラリア大陸と、フィジーやニュージーランドなどの太平洋にある多くの島々から構成される地域を指します。日本から見て南から南東方向、赤道を挟んだ広大な太平洋の範囲がこの区分に該当します。

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

**問1** 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈周辺の高地では、人々は厳しい自然環境に合わせて独自の生活文化を築いてきました。この地域で見られる、標高が高いことに起因する気候の特徴と、そこで営まれている産業や生活についての説明として正しいものを選択してください。（2017年 徳島公立入試 類似）

- |  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| 1. 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。 | 2. 標高が高く降水量が極端に多いため、大規模な稲作が行われ、水辺に適したトナカイが家畜として利用されている。 | 3. 低緯度で一年中高温多湿なため、熱帯雨林が広がり、高地を利用した広大なコーヒーのプランテーションが展開されている。 | 4. 季節による気温差が非常に大きいため、冬の寒さに耐えられるよう、厚い毛を持つラクダが主な移動手段として使われている。 |
|--|---|---|--|

**問2** オーストラリア大陸に古くから住んでいる先住民の名称として、適切なものはどれですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

- |          |        |          |           |
|----------|--------|----------|-----------|
| 1. アボリジニ | 2. マオリ | 3. イヌイット | 4. ヒスパニック |
|----------|--------|----------|-----------|

**問3** 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈の高地では、標高の高い厳しい環境に適応した生活が営まれています。この地域の農業や衣服の特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 標高に合わせて多種類のじゃがいもを栽培し、寒さと強い日差しを防ぐためにアルパカの毛で作った衣服を重ね着している。 | 2. 高温多湿な気候を利用して天然ゴムの採取を行い、風通しを良くするために薄手の綿布を巻いた衣服で生活している。 | 3. 広大な乾燥地帯でオアシス農業を行い、強い日差しと砂ぼこりを防ぐために全身を覆うゆったりとした衣服を着用している。 | 4. 低地の肥沃な土地を利用して大規模な小麦栽培を行い、季節ごとの気温差に対応するために羊毛の衣服を着用している。 |
|---|--|---|---|

**問4** 世界の諸地域における人口構成の変化について、イギリスとブラジルの予測される傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。 | 2. ブラジルでは、2035年になっても年少人口割合が1985年当時の水準である約37%を維持し、若者の多い人口構成が続くと予測されている。 | 3. イギリスは先進国であるため、2010年から2035年にかけて、新興国であるブラジルよりも生産年齢人口の割合と実数の両方が大幅に減少する。 | 4. ブラジルでは2035年に向けて老年人口が急増するため、生産年齢人口の割合が、年少人口と老年人口を合わせた割合を下回るようになる。 |
|--|--|---|---|

**問5** ブラジルからの輸入総額を1975年から2015年まで5年ごとに調査した統計において、5年前と比較して「輸入総額が増加した」時期の正しい組み合わせはどれですか。（2021年 北海道公立入試 類似）

- |                                  |                                  |                            |                                    |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| 1. 1975年～1980年、および2005年～2010年の区間 | 2. 1990年～1995年、および1995年～2000年の区間 | 3. 1975年から2015年までのすべての5年区間 | 4. 1980年から1985年、および1990年から1995年の区間 |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|------------------------------------|

**問6** 南アメリカ大陸北部を流れ、その流域には広大な熱帯林が広がっている、世界最大の流域面積を持つ河川はどれか。（2019年 北海道公立入試 類似）

- |          |         |           |       |
|----------|---------|-----------|-------|
| 1. アマゾン川 | 2. ナイル川 | 3. ミシシッピ川 | 4. 長江 |
|----------|---------|-----------|-------|

**問7** 日本とオーストラリアの貿易関係について述べた次の文のうち、2016年の統計において日本への輸入品目の上位3位までを占める、エネルギー資源および鉱物資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、これらの3品目でオーストラリアからの輸入総額の半分以上を占めています。（2018年 福島県公立入試 類似）

- |                  |              |             |                 |
|------------------|--------------|-------------|-----------------|
| 1. 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石 | 2. 原油・鉄鉱石・銅鉱 | 3. 石炭・原油・小麦 | 4. 液化天然ガス・羊毛・肉類 |
|------------------|--------------|-------------|-----------------|

**問8** 南アメリカ大陸の太平洋沿岸に沿って広がる標高の高い山岳地帯では、厳しい自然環境に適応するための生活の知恵が見られます。この地域において、寒さから身を守るための衣服の材料として古くから利用されている動物と、その地域の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2021年 徳島公立入試 類似）

- |                       |                     |                         |                       |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1. アンデス山脈で飼育されているアルパカ | 2. ヒマラヤ山脈で飼育されているヤク | 3. チベット高原で飼育されているカシミア山羊 | 4. エチオピア高原で飼育されているラクダ |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|-----------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。	アンデス山脈の高地では「常春」とも表現されるように、一年を通して気温の変化が小さく、冷涼な気候が続きます。このため、熱帯の低地よりも過ごしやすい高地にラパスのような大都市が形成されました。この地域特有の家畜であるリヤマ（主に運搬用）やアルパカ（主に衣類の原料となる毛用）は、高地の厳しい環境に耐えることができるため、人々の生活を支える重要な存在となっています。選択肢にあるトナカイは北極圏、ラクダは主に乾燥帯の動物であり、地域的な特徴が異なります。
問2	<b>答え 1</b> アボリジニ	オーストラリア大陸の先住民はアボリジニと呼ばれます。彼らは数万年前からこの大陸に住み、自然と共生する独自の文化を築いてきました。ニュージーランドの先住民であるマオリや、北極圏の先住民であるイヌイットとは区別して理解する必要があります。
問3	<b>答え 1</b> 標高に合わせて多種類のじゃがいもを栽培し、寒さと強い日差しを防ぐためにアルパカの毛で作った衣服を重ね着している。	アンデス地方の高地は標高が高いため、低地よりも気温が低く、空気が薄いため日差しが非常に強いという特徴があります。この環境に適応するため、寒さに強いじゃがいもを標高に応じて多種類栽培し、主食としています。また、衣服には現地で飼育されているアルパカの毛が使われ、激しい寒暖差や直射日光から身を守るために重ね着をする工夫が見られます。他の選択肢は熱帯雨林や乾燥帯の生活様式であり、アンデス高地の特徴とは一致しません。
問4	<b>答え 1</b> イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。	人口推計において、イギリスは人口構成比の変化だけでなく総人口の動きも重要です。イギリスの統計では、総人口の増加によって、主要な労働力となる15歳から64歳までの生産年齢人口の実数が2010年よりも2035年の方が増加すると予測されています。一方、ブラジルは「多産多死」から「少産少死」へと急速に移行しており、1985年から2035年の間に年少人口割合が半分以下に激減するという、極めて速いペースでの少子高齢化が予測されています。
問5	<b>答え 1</b> 1975年～1980年、および2005年～2010年の区間	ブラジルからの輸入総額が5年前と比較して増加したのは、1975年→80年、1985年→90年、2000年→05年、2005年→10年の合計4度です。1990年から1995年にかけては輸入額が減少（46百億円から37百億円）しており、増加の事例には当てはまりません。
問6	<b>答え 1</b> アマゾン川	この川は南アメリカ大陸を流れる世界最大の流域面積を持つ河川である。流域には「セルバ」と呼ばれる広大な熱帯林が広がっている。ナイル川は世界最長の川として知られるアフリカの河川であり、ミシシッピ川は北アメリカ大陸を流れる河川であるため区別が必要である。
問7	<b>答え 1</b> 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石	オーストラリアは広大な国土に豊富な鉱物資源を有しており、日本にとって最大の資源供給国の一つです。2016年の統計では、発電や製鉄の原料となる石炭が第1位、次いで火力発電の燃料となる液化天然ガス（LNG）が第2位、鉄鋼業に欠かせない鉄鉱石が第3位となっており、これら上位3品目だけで日本のエネルギーや重工業を支える重要な役割を果たしています。
問8	<b>答え 1</b> アンデス山脈で飼育されているアルパカ	南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈は標高が非常に高く、寒冷な気候です。この地域の人々は、古くから飼育しているアルパカの毛を利用して保温性の高い厚手の衣服を作り、重ね着することで厳しい寒さに対応しています。他の選択肢にあるヒマラヤ山脈やチベット高原はアジアに位置し、エチオピア高原はアフリカに位置するため、南アメリカ大陸の説明としては適しません。

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

**問1** 世界の諸地域における人口構成の変化について、イギリスとブラジルの予測される傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。 | 2. ブラジルでは、2035年になっても年少人口割合が1985年当時の水準である約37%を維持し、若者の多い人口構成が続くと予測されている。 | 3. イギリスは先進国であるため、2010年から2035年にかけて、新興国であるブラジルよりも生産年齢人口の割合と実数の両方が大幅に減少する。 | 4. ブラジルでは2035年に向けて老年人口が急増するため、生産年齢人口の割合が、年少人口と老年人口を合わせた割合を下回るようになる。 |
|--|--|---|---|

**問2** 南アメリカ大陸の西側にあるアンデス山脈や日本列島周辺は、火山活動や地震が非常に多い地域として知られています。これらの地域に共通する地理的背景の説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

- |                                  |  |   |  |
|----------------------------------|--|---|--|
| 1. プレートの境界付近に位置しており、地殻運動が活発であるため | 2. 古生代の造山運動によって形成された後、長期間の浸食を受けて平坦になったため | 3. 大陸の中央部に位置しており、数億年以上前から安定した地盤が続いているため | 4. プレートが左右に広がる境界に位置し、海底から新しい地殻が次々と生まれているため |
|----------------------------------|--|---|--|

**問3** 南アメリカ大陸の西側に沿って南北に走る標高4,000m前後の山脈地帯では、古くから独自の生活文化が築かれてきました。この地域において、荷物の運搬や毛の利用を目的として飼育されている家畜と、主食として栽培されている作物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- |                   |          |             |               |
|-------------------|----------|-------------|---------------|
| 1. リャマやアルパカとジャガイモ | 2. ヤクと小麦 | 3. トナカイとライ麦 | 4. ラクダとトウモロコシ |
|-------------------|----------|-------------|---------------|

**問4** 南アメリカ大陸の歴史的背景と住民構成について述べた次の文のうち、正しい説明はどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| 1. 先住民とヨーロッパ系の人々との混血であるメスチソは、パラグアイやペルーなどの国々で人口の多くを占めている。 | 2. 先住民とアフリカ系の人々との混血はムラートと呼ばれ、ブラジルなどの沿岸部で最も人口比率が高い。 | 3. ヨーロッパ系とアフリカ系の人々との混血はメスチソと呼ばれ、鉱山労働の担い手として急増した。 | 4. メスチソとは、アジアからの移民と先住民との間に生まれた人々を指し、19世紀以降に形成された。 |
|--|--|--|---|

**問5** オーストラリアの輸出貿易において、1960年にはイギリスが26%で輸出相手国の1位を占めていましたが、2020年には40%という圧倒的な割合で1位となり、現在のオーストラリアにとって最大の貿易相手となっている国を選びなさい。（2025年 福岡県公立入試 類似）

- |       |       |            |        |
|-------|-------|------------|--------|
| 1. 中国 | 2. 日本 | 3. アメリカ合衆国 | 4. ドイツ |
|-------|-------|------------|--------|

**問6** アンデス山脈の高地で見られる、地形や気候の特色を生かした人々の暮らしや産業に関する説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 標高による気温の変化を利用し、高地ではジャガイモの栽培、家畜としてリャマやアルパカの飼育が行われている。 | 2. 広大な平坦地を利用して、大型機械を用いた大規模な小麦の企業的穀物農業が盛んに行われている。 | 3. 年間を通じて温暖で降水量が多く、斜面を利用した大規模な水田稲作が主要な産業となっている。 | 4. 乾燥した砂漠地帯が広がるため、地下水路を利用したオアシス農業によってナツメヤシが生産されている。 |
|---|--|---|---|

**問7** オセアニアに位置するオーストラリアでは、1917年に大陸を東西に横断する鉄道が全通しました。この鉄道の建設において、州を越えた列車のスムーズな乗り入れを可能にするために行われた、技術面・制度面での重要な取り組みとして適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）

- |                         |                         |                        |                            |
|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|
| 1. 地域ごとにバラバラだったレールの幅の統一 | 2. 全区間を対象とした高速鉄道用の架線の設置 | 3. 沿岸部と内陸部を結ぶための標準時の廃止 | 4. イギリス式からアメリカ式への信号システムの変更 |
|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|

**問8** 南アメリカ大陸の大部分でスペイン語が話されている状況について、その形成過程を述べた次の文の空欄にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものはどれですか。「16世紀以降、ヨーロッパから（ 1 ）が南アメリカへ進出し、（ 2 ）を支配して自国の（ 3 ）としたことで、その言語が定着した。」（2016年 愛媛公立入試 類似）

- |                       |                        |                        |                       |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 1：スペイン、2：先住民、3：植民地 | 2. 1：イギリス、2：奴隷、3：自由貿易港 | 3. 1：ポルトガル、2：移住民、3：保護国 | 4. 1：フランス、2：先住民、3：自治領 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。	人口推計において、イギリスは人口構成比の変化だけでなく総人口の動きも重要です。イギリスの統計では、総人口の増加によって、主要な労働力となる15歳から64歳までの生産年齢人口の実数が2010年よりも2035年の方が増加すると予測されています。一方、ブラジルは「多産多死」から「少産少死」へと急速に移行しており、1985年から2035年の間に年少人口割合が半分以上に激減するという、極めて早いペースでの少子高齢化が予測されています。
問2	<b>答え 1</b> プレート境界付近に位置しており、地殻運動が活発であるため	アンデス山脈や日本列島は、環太平洋造山帯という大きな変動帯の一部に属しています。海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込むなどのプレート運動によって、巨大なエネルギーが蓄積され、それが火山の噴火や地震、急峻な山脈の形成へとつながっています。これに対し、地震や火山がほとんどないアフリカ大陸やオーストラリア大陸の大部分は安定陸塊と呼ばれます。
問3	<b>答え 1</b> リャマやアルパカとジャガイモ	アンデス山脈の高地では、酸素が薄く寒冷な環境に適応したリャマやアルパカが、移動手段や衣類の原料として重要な役割を果たしています。また、この地域はジャガイモの原産地であり、厳しい自然環境でも育つ貴重なエネルギー源として人々の食生活を支えています。
問4	<b>答え 1</b> 先住民とヨーロッパ系の人々との混血であるメスチソは、パラグアイやペルーなどの国々で人口の多くを占めている。	南アメリカにおける混血の進展は、植民地支配の歴史と深く関わっています。入植したヨーロッパ人と現地の先住民との交流から生まれたメスチソは、アンデス山脈周辺の国々をはじめとする広範囲で主要な住民層となりました。これに対し、ムラトはヨーロッパ系とアフリカ系の混血、サンボは先住民とアフリカ系の混血を指す用語であり、それぞれ異なる歴史的経緯（奴隷貿易など）を背景に持っています。
問5	<b>答え 1</b> 中国	21世紀に入り、中国は急速な工業化を背景にオーストラリアから鉄鉱石や石炭、液化天然ガス（LNG）などの資源を大量に輸入するようになりました。その結果、それまで最大の輸出相手国であった日本を抜き、現在では輸出・輸入ともにオーストラリアにとって最大の貿易相手国となっています。
問6	<b>答え 1</b> 標高による気温の変化を利用し、高地ではジャガイモの栽培、家畜としてリャマやアルパカの飼育が行われている。	アンデス山脈は低緯度にありながら標高が高いため、高度によって栽培される作物が異なります。寒冷な高地では低温に強いジャガイモの栽培や、毛を利用するリャマ・アルパカの飼育といった独自の生活文化が発達しました。他の選択肢にある大規模な小麦栽培はアルゼンチンのパンパ、オアシス農業は西アジアなどの特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 地域ごとにバラバラだったレールの幅の統一	オーストラリアは1901年に連邦国家として成立するまで、各地域が独立した「植民地」として統治されていました。そのため、鉄道の規格であるレールの幅も地域ごとに異なっており、直通運転ができない状態でした。連邦国家の成立後、国家の統合を強めるために規格の統一が進められ、東西を横断する鉄道が整備されました。
問8	<b>答え 1</b> 1：スペイン、2：先住民、3：植民地	南アメリカの歴史的背景を理解する上で、どの国がどの地域を支配したかは非常に重要です。スペインはインカ帝国などを滅ぼし、先住民を支配下に置くことで広大な植民地を形成しました。この歴史的経緯により、現代でも南アメリカの多くの国でスペイン語が公用語として引き継がれています。